

小売電気事業者向けヒアリング項目

- (1) 国際的イニシアティブ（CDP、SBT、RE100）の影響について
 - ① 国際的なイニシアティブの影響力拡大を受けて、需要家の電力供給に係るニーズの変化は生じているか。
 - ② 需要家の新たなニーズに応じて実施した具体的な取組はあるか。
- (2) GHGプロトコルスコープ2ガイドンスについて
 - ① スコープ2ガイドンスの内容（算定方法等）について認識しているか。スコープ2ガイドンスの内容で不明瞭な点はあるか。
 - ② スコープ2ガイドンスと温対法に基づく温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度の算定方法の違いを認識しているか
- (3) GHGプロトコルスコープ2ガイドンスに対応した電気のGHG排出量の算定について
 - ① 日本においては、非化石証書発行後の属性のない系統電力（FIT 電気）を調達した場合に残余ミックスを適用することになるが、懸念点等はあるか。
 - ② 日本における残余ミックス相当の排出係数を入手するにあたって、要望等はあるか。
 - ③ 需要家からスコープ2ガイドンス対応の排出係数の提供を依頼された場合、当該排出係数を算定する上での計算上のテクニカルな課題、不明瞭な点等はあるか。
- (4) 再生可能エネルギー（電気）の調達と価値の主張について
国内における再エネ調達手法の図（資料6 P.10 参照）について、各分類における不明瞭な点はあるか。また、自社で提供している再エネ電力メニューと再エネ調達方法の図との齟齬はないか。
- (5) 需要家向けガイドンスへの要望について
需要家向けガイドンスの内容について、記載が必要な事項や整理すべき点等はあるか。